

2011年5月16日経営会議の概要

日時：2011年5月16日(月) 午前9時10分～午前11時10分

【出席者】

委員・幹事：市長、鷲北副市長、浜副市長、政策経営部長、総務部長、財務部長、政策経営部経営改革室長、政策経営部広報担当部長、政策経営部企画政策課長、政策経営部秘書課長、総務部総務課長、総務部法制課長、総務部職員課長、財務部財政課長、政策経営部広報担当課長

説明：議題1 都市づくり部長、都市計画課長

議題2 上下水道部長、上下水道総務課長、上下水道総務課担当課長、工務課長、業務課長、水質管理課長、水再生課長

議題3 文化スポーツ振興部長、市民部長、市民協働推進担当部長、生涯学習部長、図書館長、文化振興課長、市民総務課長、鶴川市民センター所長、図書館副館長、文化振興課課長補佐

議題1：町田市都市計画マスタープラン(地域別構想編)の改定について (都市づくり部)

【付議の目的】

○町田市都市計画マスタープラン(地域別構想編)改定の基本的な考え方及び地域区分の変更について承認を受ける。

【提案の概要】

法改正や各種まちづくり施策の実施に迅速に対応できるようにするため、都市計画マスタープランを「全体構想編」「地域別構想編」「実施方針編」に3分割する。「地域別構想編」は2011年6月に改定する「全体構想編」と「実施方針編」で示す「将来の都市空間の構造」を踏まえたものとし、地域ごとの将来像を明確にして、地域と協働したまちづくりを推進していくものとする。

なお、地域区分は「全体構想編」で示した「将来の都市空間の構造」を踏まえて、現行の8地域から10地域に変更し、地域ごとのテーマ別まちづくり方針及び重点的に取り組むエリア・施策をまとめていく。

【主な意見】

- 地域検討組織の名称について、何をやる組織なのか市民にわかりやすい名称にする必要がある。
- 地域検討組織における住民以外の参加者のあり方について、整理しておく必要がある。

【会議結果】

提案内容を承認する。上記意見に留意した上で進めていくこと。

【付議の目的】

○パブリックコメントに先立ち、町田市下水道ビジョン（案）の承認を得る。

【提案の概要】

これからの数年間で下水道事業は大きな転換点を迎えることから、下水道事業の方向性を定める概ね30年間の長期的な事業計画である「下水道ビジョン」と、2012年度から5年間の事業の優先順位を定める事業計画である「下水道アクションプラン」を策定し、財政を見据えた長期的な方向性を定め、下水道の効率的な整備と管理、安定的な経営を目指す。

【主な意見】

○下水道事業の費用負担の原則とその現状について、整理して示す必要がある。

【会議結果】

提案内容を承認する。上記意見に留意した上で進めていくこと。

【付議の目的】

- （仮称）町田市鶴川緑の交流館の運営を関連部署で協働して行うしくみを作る。
- （仮称）町田市鶴川緑の交流館管理運営計画について承認を受ける。

【提案の概要】

本管理運営計画に基づく管理運営を行うことで、「芸術文化の創造活動や生涯学習を促進する交流拠点」として鶴川地域の新たな魅力とイメージを形成し、地域のまちづくりを先導するとともに、まちの誇りとなる施設を目指す。

なお、本施設はホール、図書館及び駅前連絡所を含むコミュニティ機能からなる複合型文化施設である。そのため、関連部署（文化スポーツ振興部、生涯学習部、市民部）が協働して運営を行う仕組みをつくることとする。

【主な意見】

○一体的な管理運営をする上で、ホール、図書館、駅前連絡所の利用時間や供用開始日、ホールの利用料金等について、所管部署間で調整、整理する必要がある。

【会議結果】

提案内容を承認する。上記意見に留意した上で進めていくこと。